



禅の里

門前東小学校だより

令和5年3月24日第13号

～ 新たなスタートに向かって ～

卒業、おめでとう！

3月17日（金）、9名の卒業生が、元気に本校から巣立っていきました。ご臨席いただいた輪島市長様、輪島市教育委員会教育委員様、PTA 会長様、そして保護者の皆様と在校生・教職員一同が見守る中、少し緊張した面持ちで、全員、しっかりと卒業証書を受け取ってくれました。

式辞では、まず、6年間お世話になった方々や育てて下さった保護者の皆さんに感謝しようと話しました。そして、この一年間、学校のリーダーとして頑張ってくれたことを振り返り、中学校にいても、仲間と力を合わせて、周りの人や自分が笑顔になれる活動に取り組んで欲しいと話し、3つのことをお願いしました。それは、「難しいことにもチャレンジすること」（簡単なことばかりしていても力は伸びない）「あきらめず、投げ出さず、継続すること」（それは自分の自信にもなる）「何事もプラスに捉えること」（前向きに考える）です。これから、悩むことや思うようにいかないことなど、いろいろあると思いますが、全て大切な体験です。夢に向かって、じっくりと自分づくりをしていってほしいと思います。



在校生も、卒業生のために、歌や別れの言葉を頑張りました。初めて経験する1年生も立派でした。



お別れセレモニーでは、在校生が、アーチをつくって卒業生を見送りました。

その後、在校生は各自教室に戻ると思ったのですが、全員児童玄関に行き、巣立っていった卒業生に向かって大きく手を振り出しました。一緒に手を振りながら、とてもあたたかな気持ちになりました。これまで、卒業生を見守ってくださった皆様、本当にありがとうございました。校長



